

デジタル・リマスター版「灰とダイヤモンド」、「夜の終わりに」を上映。
札幌初公開、ワイダ監督の2016年収録のロング・インタビュー映像も。

追悼アンジェイ・ワイダ監督

ポニランド

POLAND FILM FESTIVAL 2017
in SAPPORO

映画祭2017
in 札幌



2017年3月18日(土) 13:00開演

札幌プラザ2・5(狸小路5丁目)

1プログラム券
一般:1,000円/学生:500円

主催:ポーランド広報文化センター

配給:マーメイドフィルム 宣伝:VALERIA、小野朋子 公式サイト:<http://tab-sapporo.com/poland/>

後援:札幌市、駐日ポーランド共和国大使館、北海道ポーランド文化協会



VALERIA



2016年に急逝したアンジェイ・ワイダ監督を偲び、ポーランド映画史上最重要作品『灰とダイヤモンド』（デジタル・リマスター版）と異色作『夜の終わりに』を上映。
監督の最新インタビュー映像もお届けします。

2016年10月に急逝した、ポーランド映画の巨匠であり大の親日家として知られるアンジェイ・ワイダ監督。歴史的視点を取り入れた映画を次々に発表し、その反骨精神あふれる作品群は“ポーランド派”として世界各国に多大な影響を与えてきました。2014年より札幌でも毎年開催している「ポーランド映画祭 in 札幌」では、ワイダ監督の誕生日に、代表作のデジタル・リマスター版2作品を追悼上映し、その芸術を堪能します。ポーランド映画史上最重要作品と名高い青春劇『灰とダイヤモンド』、作家のアンジェイ・エフスキと映画監督のイエジー・スコリモフスキが脚本を共同執筆した異色作『夜の終わりに』、また『夜の終わりに』上映回では、急逝直前に収録したワイダ監督のロングインタビュー映像を特別上映します。



映画監督アンジェイ・ワイダとは？

2016年10月9日、映画監督アンジェイ・ワイダの訃報が伝えられました。ポーランドの巨匠として知られるワイダ監督は、90年の生涯を通して40本もの映画を制作。常に政治と歴史に向き合い続けた芸術家であり、その死は大きな衝撃を持って迎えられました。1926年、ポーランドで生を受けたアンジェイ・ワイダは、自らのレジスタンス体験をもとに、1954年、長編映画『世代』を監督。本作は「地下水道」「灰とダイヤモンド」とあわせて「抵抗3部作」と呼ばれ国際的な評価を獲得、“ポーランド派”として世界中にその名を知らしめました。

トークゲスト

久山宏一(くやまこういち) ※『灰とダイヤモンド』の回のみ

埼玉県生まれ。東京外国語大学ロシア学卒業、早稲田大学大学院博士課程(ロシア文学)中退。アダム・ミツキェヴィチ大学(ポーランド、ポズナン市)より、博士号(スラヴ文学)取得。ロシア・ポーランド文学、ポーランド文化、比較文学研究。ポーランド語訳・翻訳。東京外国語大学非常勤講師。ポーランド広報文化センター職員。



『灰とダイヤモンド』

第二次大戦が終結した1945年5月8日から翌朝までの1日、労働者党書記の暗殺を命じられたゲリラ兵の青年マチュクがたどる悲劇的な運命を描いた青春劇。反共主義者の暗殺者を主人公にしたことで当時のポーランド国内では冷遇されたが、ヴェネチア国際映画祭批評家連盟賞受賞を機に、ポーランド映画史上最も重要な作品と言われるまでになった。

監督:アンジェイ・ワイダ | 1958年 | 103分 | モノクロ | デジタル・リマスター版
©STUDIO FILMOWE „KADR”



『夜の終わりに』

ワルシャワの街で出会った若い医師と娘が繰り広げる恋愛ゲーム。「雪解け」後のワルシャワの街を記録映画風に映しながら、男女の心理的駆け引きを描いた本作は、ワイダにとって異色作とも言える。脚本は作家のアンジェイ・エフスキと監督のスコリモフスキが共同執筆。ポーランドジャズの名立役者でもあるコメダが音楽を担当、劇中にも出演を果たしている。

監督:アンジェイ・ワイダ | 1960年 | 87分 | モノクロ | デジタル・リマスター版
©STUDIO FILMOWE

タイムスケジュール

2017年3月18日(土) ※各回完全入替制、
上映15分前入場開始。

- 12:15 開場
- 13:00 映画解説トーク:久山宏一
- 13:15 『灰とダイヤモンド』上映(103分、15:00終了予定)
—— 場内入れ替え ——
- 15:30 スコリモフスキ監督/
アンジェイ・ワイダ監督インタビュー映像(約30分)
- 16:00 『夜の終わりに』上映(87分、17:30終了予定)

ご入場料金

1プログラム券 一般:1,000円/学生:500円

会場

札幌プラザ2・5 2階劇場
(札幌市中央区南2条西5丁目 狸小路5丁目内)

ご予約、お問い合わせ

[運営・宣伝] 小野朋子(オノトモコ)
☎ ono.tmk@gmail.com ☎ 080-1876-5061